

# 進路だより

嬉野中学校 3年  
2020. 6 / 8  
No. 5  
(最後まで保存版)

## 自分の進みたい道に進む！ 目標達成のためのスケジュール(参考例)

### 6月 定期テスト対策を万全に！

定期テストは年間4回あります。夏の最後の大会に向けて、まだまだ部活動で忙しい人もたくさんいると思います。しかし、7月の前期中間テストは、**調査書の得点に大きく影響**しますので、今まで以上にしっかりと対策を立てて取り組んでください。

### 8月 (短い夏休み) ここまで(4月～)の復習を忘れずに！

まずはこれまでの学習のまとめから手をつけるのがおススメ。ここが固まっていなると夏休み明けのからの学習でつまずいてしまうことがあります。これまでの復習にしっかりと取り組み、気持ちよく前向きに、休み明けの学習に入れる準備を。また、9月の前期期末テストの準備もおきましょう。

### 9月 前期期末！そして実力テストを活用して苦手つぶし→学力UP

まずは、**前期期末テストに全力**を尽くしましょう！そして、実力テストを活用して、できなかった部分や苦手なところを復習してできるようにすることが、この時期からの学力UPへの近道です。実力テストの**個票と問題用紙をきちんと保管し有効活用**してください。また、希望校の過去問題3年間分を、最低でも2回ずつ解いてみることに取り組みましょう。

### 10～11月 ここからの定期テストは調査書の得点UP最後のチャンス

11月には、**調査書の得点に大きく影響する後期中間テスト(9教科)**があります。それと並行して、受験校も決まる場合が多い山場に入ります。3年生は部活動も終わり、ラストスパートに入っています。12月成績に向けて最後の調査書の得点を取りに行きましょう。**日々の授業を大切にすることや、提出物をきちんと出すこと**もとても大切です。ここで身についた学力は、本番の学力検査でもきっと役に立ちます。



### 11～12月 三者懇談会で受験校(県立前期・私立)決定！

三者懇談会は受験校を決める場でもあります。当日は**15分間なので、面談の前に保護者の方とよく相談をして**、第一志望を決めておいてください。もちろん、それまでにも**担任の先生とも、しっかりと相談しておく**ことが大切です。第3希望まで考えておくのもおススメです。受験校が決まったら、手続きの準備を進めるとともに受験勉強に集中しましょう。



### 1～2月 受験校に合わせて集中的に対策を！

定期テストが終わり12月成績がほぼ決まったら、本番の得点を挙げる対策に集中しましょう。まずは、やっぱり苦手を少しでも克服することです。基礎を確実にして、できれば応用問題にも取り組んで得点を伸ばせるように進めてください。そして、**志望校の過去問題**に積極的に取り組み、出題傾向を研究することが大切です。前期選抜を受検する場合は、作文や面接・学力検査など具体的に冬休みを中心にしっかりと取り組んでください。作文などは、自分で時間を測るなど実際と同じ形で模擬試験をしてみてください。また休み明けの**面接練習にしっかり対応できるよう、準備**をおきましょう。



### 本番直前 本番に合わせた体調管理とスケジュール確認を！

受験勉強で夜型になってしまう場合があります。遅くとも本番の1か月前からは土曜・日曜日などをうまく利用する等工夫して、入試の開始時刻に合わせて必ず朝方に戻しましょう。また、うがい・手洗い・風邪対策も万全にしておくことはとても大切です。併願受験校などがあると、何日も続く長丁場になります。受験は体力勝負です。**この時期の体調管理**は合否を分けるといっても過言ではありません。ここは、しっかり気を引き締めましょう。そして、試験日までに一度受験校までのルートや時間の確認をしておく、安心して試験日をむかえることができます。



### 本番当日 当日の準備を念入りにして100%の力を出し切る！

準備を万端にして本番委GO！万が一何かあったときは、まずは落ち着いて受験校の先生に相談してください。きちんと説明すれば、対応してくれます。そして、**今まで頑張ってきた自分を信じて**、落ち着いて取り組めば大丈夫！